

株式会社ジェイコム北関東 川越局 2016 年度放送番組審議会 議事録

2016 年度の放送番組審議会は 2017 年 3 月 2 日(木)に開催された。

<放送番組審議会委員> (五十音順)

ご出席

飯村 章 様 能瀬 さち子 様
宮崎 晃 一 様 横田 等 様

ご欠席

林 成 一 様

事業者側から現況報告及び J:COM チャンネルの取り組みにつき報告があった。

【審議 質疑応答】(宮崎会長による進行)

■『デイリーニュース』について

(議長)

『デイリーニュース』について各委員よりご意見、ご要望を頂きたい。

(委員)

デイリーニュースに限らずコミチャンに期待することは、地域のイベントや話題など、「ど・ローカル」の情報を地元に向け発信していただきたい。地域の J:COM と思っていたが、現在は活動の範囲が広がり、全国に向けて情報を発信されており驚いている。

取材は大変で取り上げ方が難しいと思うが、何を誰に伝えなければならないのかを明確にして制作してもらいたい。

スタジオセット内に地域のキャラクターが飾られているが MC の陰になって全体が観えないキャラクターの存在が気になる。

番組のアナウンサーが軽装服装で出演されているが、ニュース番組なのでもう少しきちんとした服装の方が良いのではないか。

(制作担当)

衣装は出演者持ちで当社では用意していないが、最低でもジャケットの着用を依頼している。

■『ちよっ蔵お出かけ！まちかど情報局』について

(議長)

この番組は放送開始からどれ位の年月が経つのか？

(制作担当)

当番組は局の看板番組であり、おかげさまで放送開始から10年の長寿番組となっている。

(委員)

移り変わりの早い時代に、10年も続く番組も珍しいが、地域の方とのコミュニケーションがあり、ケーブルテレビらしい番組で安心感がある。また、誰もが感じることと思うが知っている街がテレビに映ると関心が湧く。取材を受けている人は、始めは2人の事を「あなたたちは誰？」という雰囲気であるが、少々馴れ馴れしいMCのトークで次第に笑顔になり和やかなやり取りが観ていて楽しい。

地元の方に知ってもらいたい情報を取入れており、格調の高い話題の時もある。

市民に広く知られた番組ではあるが、10年が経つので改善が必要ではないか。

この番組のネタや、人との繋がりを他の番組に活用したら良いと思う。また、2人が今までに関わっていないコンテンツにも挑戦していただきたい。

(制作担当)

視聴者からの取材情報が多く寄せられる番組であり、今後も情報を活用させていただく。

(議長)

本日は各委員より率直なご意見をいただいた。

J:COMには委員からの意見を今後の番組づくりに活かしていただきたい。

閉会挨拶(局長)

当社のコミチャンやJ:COMが皆様の身近に、そして愛されていることをあらためて感じた。

本日の各委員からの貴重なご意見、ご要望を地域に根差した番組造りに活かしていく所存である。

以上